

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公開番号】特開 2006-17497 (P2006-17497A)
 【公開日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-003
 【出願番号】特願 2004-193428 (P2004-193428)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 33/49 (2006.01)

G 0 1 N 33/48 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/49 Y

G 0 1 N 33/48 M

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 4 日 (2007.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

分析物から第 1 のパラメータに関する第 1 測定データおよび第 2 のパラメータに関する第 2 測定データを取得する測定データ取得手段と、

前記第 1 および第 2 測定データに基づいて、前記第 1 および第 2 のパラメータを軸とし、分析物に含まれる有形成分の分布を示す 2 次元分布図を作成する 2 次元分布図作成手段と、

前記 2 次元分布図上に分画領域を設定する領域設定手段と、

前記領域設定手段によって設定された前記分画領域に属する有形成分について、前記第 1 のパラメータを軸とする度数分布図を作成する度数分布図作成手段と、

前記 2 次元分布図および前記度数分布図を出力する出力手段と、を備える分析装置。

【請求項 2】

前記出力手段は、前記 2 次元分布図と前記度数分布図とを同一画面上に表示する請求項 1 記載の分析装置。

【請求項 3】

前記領域設定手段によって複数の分画領域が設定された場合に、前記度数分布図を作成する前記分画領域を前記複数の分画領域の中から選択する領域選択手段をさらに備える請求項 1 または 2 に記載の分析装置。

【請求項 4】

前記領域選択手段は、複数の分画領域を選択可能である請求項 3 記載の分析装置。

【請求項 5】

前記度数分布図作成手段は、前記 2 次元分布図に属する全ての有形成分の度数分布図をさらに作成する請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の分析装置。

【請求項 6】

前記 2 次元分布図は、前記有形成分の分布位置によって異なる色を使用して前記有形成分が表現される分布図であり、前記度数分布図は、前記分画領域に属する有形成分が単一の色を使用して表現される分布図である請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の分析装置。

【請求項 7】

前記領域設定手段によって設定された前記分画領域に属する有形成分の統計データを算出する統計データ算出手段をさらに備える請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の分析装置。

【請求項 8】

前記出力手段は、ディスプレイであり、

前記ディスプレイに表示されるポインタを移動させるためのポインティングデバイスをさらに備え、

前記分画領域は、前記ポインティングデバイスを用いて前記ポインタを前記ディスプレイ上で移動させることによって変更される請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の分析装置。

【請求項 9】

分析物から第 1 のパラメータに関する第 1 測定データ、第 2 のパラメータに関する第 2 測定データおよび第 3 のパラメータに関する第 3 測定データを取得する測定データ取得手段と、

前記第 1、第 2 および第 3 のパラメータを軸とし、分析物に含まれる有形成分の分布を示す 3 次元分布図を作成する 3 次元分布図作成手段と、

前記 3 次元分布図上に分画領域を変更可能に設定する領域設定手段と、

前記領域設定手段によって設定された前記分画領域に属する有形成分について、前記第 1 および第 2 のパラメータを軸とする 2 次元分布図および前記第 1 のパラメータを軸とする度数分布図の少なくとも一方を作成する参考用分布図作成手段と、を備える分析装置。

【請求項 10】

分析物に含まれる有形成分の分布を示す 2 次元分布図上に設定された分画領域に属する有形成分について、一次元の度数分布図を作成する度数分布図作成手段を備える分析装置。

【請求項 11】

分析物に含まれる有形成分の分布を示す 2 次元分布図上に設定された分画領域に属する有形成分について、一次元の度数分布図を作成する工程をコンピュータに実行させる分析プログラム。

【請求項 12】

分析物に含まれる有形成分の分布を示す 2 次元分布図上に設定された分画領域に属する有形成分について、一次元の度数分布図を作成する工程を備える分画領域設定方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】分析装置、分析プログラム、分画領域設定方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、分析装置、分析プログラム及び分画領域設定方法に関し、さらに詳しくは、分画領域を適切に設定することができる分析装置、分析プログラム及び分画領域設定方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明の分析装置は、分析物から第 1 のパラメータに関する第 1 測定データおよび第 2 のパラメータに関する第 2 測定データを取得する測定データ取得手段と、前記第 1 および第 2 のパラメータを軸とし、分析物に含まれる有形成分の分布を示す 2 次元分布図を作成する 2 次元分布図作成手段と、前記 2 次元分布図上に分画領域を設定する領域設定手段と、前記領域設定手段によって設定された前記分画領域に属する有形成分について、前記第 1 のパラメータを軸とする度数分布図を作成する度数分布図作成手段と、前記 2 次元分布図および前記度数分布図を出力する出力手段とを備える。